

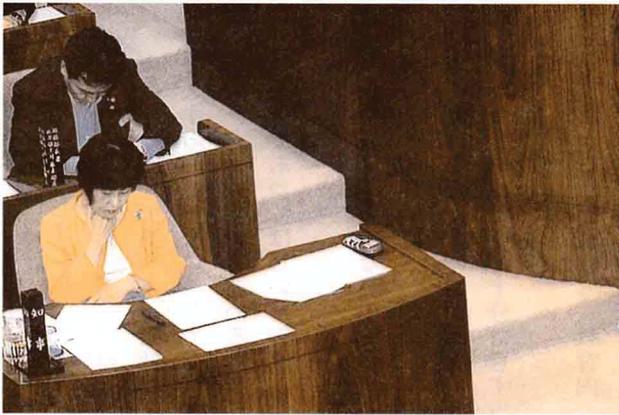
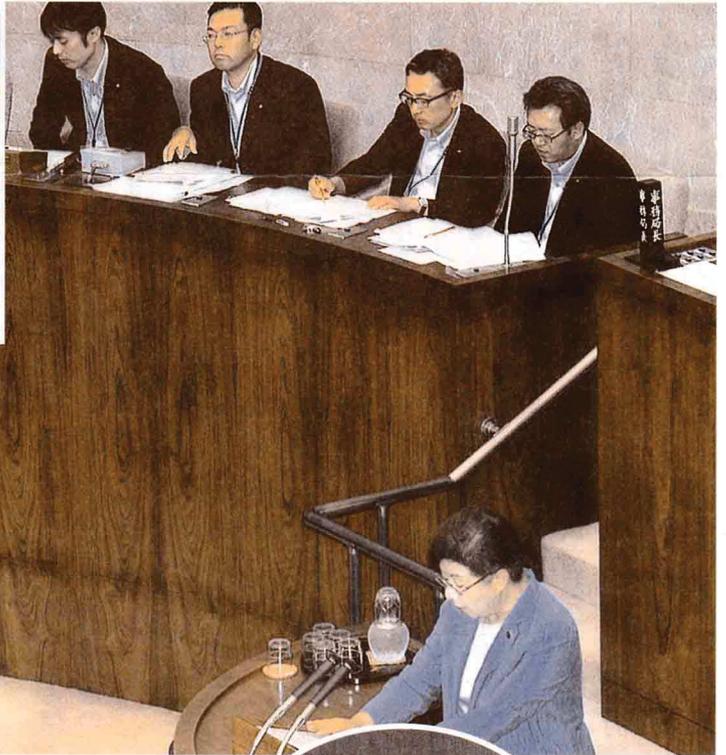
# 陽子の道政だより

# 63

2015年 初夏号

発行 平出陽子後援会

連絡先/函館市中島町2-8  
北教組函館支部内  
(☎33-5080)



## 安倍政権の暴走を止めるため 住民の安心・安全な生活を守るため 七期目も全力投球します

### 北海道議会議員 平出陽子

市民の皆様のご支援で、七期目の当選をいただきました。臨時議会や第二回定例会も終了し、元気に議会活動・地域活動に励んでおります。

今回の統一自治体選挙は、安倍政権の暴走を止めるために、地方から反対勢力を増やそうとした選挙でありましたが、道議会では自民党単独で過半数を占める結果になりました。

民主党会派も一部分裂したため二十八名となり、また、新たな会派が結成され、共産党も会派結成条件となる四名が当選しました。

議会構成が全く前期と異なりましたので、代表質問の順序、委員会の割り当て数など少数になった悲哀を感じております。更に野党の結束の必要性を感じながらも、大同団結できない現状です。今回、安保関連法案に反対する態度を示めす良い機会でしたが、民主党は「撤回・取り下げ」を求めたのに対し、他会派は「慎重審議」「徹底審議」を求める意見書で、結局二本とも自・公会派に否決されてしまいました。道内の市町村議会では、八十議会で「見直し・慎重審議」を求める意見書が採択されています。道議会は国と同じく単独過半数を占める自民党ですので、残念ながら道民の意見は反映できませんでした。この「たより」が発行される頃には安保関連法案が衆議院で可決されているかもしれませんが、それでも粘り強く廃案になるまで闘わなくてはなりません。来年の参議選は、今後の政局を占う重要な意味をもちます。「戦争への道を許さない」国民の決意を示しましょう。

## 第2回定例道議会

補正予算  $\left\{ \begin{array}{l} \text{一般会計} \quad 2731\text{億円} \\ \text{特別会計} \quad 288\text{億円} \end{array} \right\}$   
 上乗せして

今年度予算は合計  $\left\{ \begin{array}{l} \text{一般会計} \quad 2兆8021\text{億円} \\ \text{特別会計} \quad 6415\text{億円} \end{array} \right\}$  に

Ⅱ 道政史上初の四期目知事として目玉となる政策があったのでしょうか。

△ 平出▽ 誰もが期待していたのですが「自分が強いリーダーシップを発揮し、スピード感を持って実践する」と唱える割には具体性に欠ける執行方針でした。

喫緊の課題は「人口減少社会に対応する行政力」です。

国は一億人の人口を維持できる国づくりを進めています。本当に一億人の日本が必要なのか基本的な議論が重要だと思っています。今期から新たに「人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会」が発足しました。しかし、この特別委員会は「道州制問題」を削り、「人口減少

問題」と看板を取り替えただけです。それは来年までに人口減少対策計画を策定しなければならぬので、今年一年かぎりの特別委員会だとも揶揄されています。総論だけはこの特別委員会で議論し、細部は他委員会まかせてよいのかという議論もあり先行きは不透明です。

国から言われたことを受動的に執行する道庁の体質が露呈していると言わざるを得ません。

Ⅱ 道は人口減少対策としてどんな政策を打ったのですか。具体的なものを教えてください。

△ 平出▽ 道は「少子化対策」として婚活事業をします。行政主導のお見合作戦で出会いの場の設定に力を入れます。更に高校生向けの副読本を作成し、結婚・出産・子育てのすばらしさを伝える次世代教育に力を入れています。

Ⅱ これらの施策を執行すると、道民は結婚・出産・子育てする気持ちになるのでしょうか。時代遅れの感がありませんか。

△ 平出▽ 女性を「子を産む性」としか捉えていないことに、多くの女性議員は疑問を投げかけています。私も怒りを覚え、次頁に記載する「性的マイノリ

ティへの配慮」についての中で、教育長へ質問しました。

「結婚・出産・子育て」は当事者間の問題であって、行政が介入する問題でないことや多様な生き方・考え方を認める次世代教育であってほしいと釘を差しました。

教育長も「多様な見方や考え方のできる事柄については、特定の見方や考え方に偏った扱いとならないことなど十分留意する。」と答弁しました。

Ⅱ 希望する人達が出産できる環境づくりをすることが重要な点ではありませんか。

△ 平出▽ その通りです。出産を希望する方達の環境を整備することが重要です。例えば不妊治療支援、周産期医療の充実、産婦人科医・病院の充実（特に地方都市への支援）等です。

そして保育所設置、待機児童解消、病後児保育の充実等、子育て支援も重要です。

多くの会派から充実を求める質問がありました。精神的な答弁で、予算が必要な質問には国に求めていくという答弁に

終始しました。

Ⅱ 雇用対策も重要ですね。

△ 平出▽ その点も重要課題です。経済問題が解決しなければ、出産・子育てもできません。アベノミクス効果は地方では実感できませんので、多方面の皆さんとの連携が重要になります。

Ⅱ 人口減少時代は街づくりをする地域の人達も減少しますね。  
 △ 平出▽ アイデアを出す人や実際に活動する人が減少することです。行政から依頼されることは増えることはあっても減ることはありません。取捨選択した仕事を町内会やボランティアの人達とどう協力体制を組むかが行政に試されています。

### 第2回定例会で採択された決議・意見書

- 飲酒運転根絶を宣言する決議
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 改正耐震改修促進法によるホテル・旅館等大型建築物の耐震診断結果公表の猶予を求める意見書
- 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書
- 介護報酬の見直し等に関する意見書
- シア連邦二〇〇海里水域におけるサケ・マス流し網漁業の禁止に伴う支援を求める意見書
- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- 道路の整備に関する意見書

### 不採択の意見書

- 憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回と関連法案の取り下げを求める意見書（民主）
  - 安全保障法制の慎重審議を求める意見書（結志会）
  - 安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書（共産）
- 他に「推進を求める意見書」（自民）が提出される予定でした。

# ロシア連邦二百海里水域における サケ・マス流し網漁業禁止の支援策は？

△平出さんは今期「水産林務委員会」に所属しましたね。

今年ロシア連邦がサケ・マス流し網漁業禁止法を採択しましたが、道民生活にはどのような影響がありますか。

△平出▽七期目になり初の水産林務委員になりました。

私の子供の頃「北洋サケマス船団」が多くの独航船を従え函館から出航していった風景が忘れられません。

サケ・マス漁は根室地方の問題として報道されていますが、一次産業が主の北海道経済には死活問題となりますので、力をいれて取り組んでいきます。

△平出▽代表質問や一般質問や予算特別委員会、そして水産林務委員会でも多くの質問がありました。

ロシア連邦が禁止法を可決する前は「可決しないように」とロシアや国に強く働きかけましたが可決となりました。

可決後は、「必要な対策」を

国に求める事、さらに道として「万全な対策」を講ずる事を求めています。

△外交問題でもありますので、なかなか難しいですね。

△平出▽直接的にはロシア連邦内の問題ですが、日本もこの漁法には歴史があり、操業継続を

求めています。しかし、この問題は裏にアメリカ寄りの日本外交手法が起因する政治的な意味も含まれています。集団的自衛権行使容認する安倍政権を批判するロシア連邦の意向だと思えます。

△法案が可決されたので、その後対策はどうなりますか。

△平出▽道も「対策本部」を設置し、各部・各関係者の意見を聞くと言いますが、どうも後手後手になりそうなので、「具体的な支援策を早急に打つように」と委員会が発言しました。

委員会としても七月末に根室に現地調査に入ります。漁業関係者だけでなく、地域経済に与

える影響は相当なものと考えます。

例えば、今期の操業保障、従業員の雇用保障・生活支援、地域経済振興の融資など緊急の対策が必要で

## 学校教育における

### 性的マイノリティへの配慮が必要

— 二〇一三年法改正から十二年の歳月 —

△性的マイノリティの皆さんへの社会的認識はずいぶん変わってきましたね。



△平出▽皆さんテレビドラマの「金八先生」で上戸彩さんが演

じた性同一性しようがいの中学生を覚えていますか。その番組が二〇一二年でした。その翌年「性同一性しようがい者と認められた場合は、戸籍の性別変更を認められる」という特別法が制定されました。

それでも、まだ一部の特別な人達のことという考え方であって、自分達とは関係ないと思っ

策が必要で

来期に向けては、漁法転換・

減船対策・遠洋用新造船建設費用融資等が考えられます。当事者の皆さんの意見をしっかりと

受け止めていきます。

函館にも関係者が多くおりますので、地元の問題として捉え支援策・解決策を求めています。御意見を寄せて下さい。

配慮を求める声があり、実際具体的な事例等も報告されています。道教委も今年に入り二度通知で教職員の理解の深化やきめ細やかな対応を求めています。

#### △学校の現状は

△平出▽そのような児童・生徒と遭遇していない学校が多いせいか、資料に目を通すだけでファイルしているのが実態です。

私は研修の必要性を強く訴えました。配慮が必要な児童・生徒の有無に関わらず、日頃の実践の重要性も強調しました。(混合格名簿、呼称のさん付け、性別による色分けしない等)

電話調査(二〇一五年五月)では、十三人にひとり自身がそうだと思うと回答しています。学校時代は本人も気づいていない場合が多いので、多様な生き方を認める教育実践が必要な

ことを改めて感じています。昨年結果発表しました。



▲ 創立30周年記念「何を怖れる」映写会  
-松井久子監督を囲んで- (函館市)



▲ ひまわりの会例会 -みんなで喜び合おう-  
(函館市)

# で見る 陽子の 道政日記



▲ 朝鮮学校への支援を求めて道へ要請  
(札幌市)



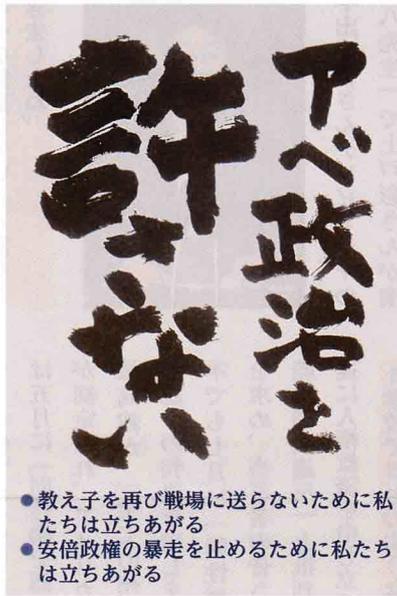
## 7期目初の一般質問

- 人口減少期における地方自治について
- 道営住宅の管理について
- 学校教育における性的マイノリティーの配慮について

(札幌市)



▲ 戦争に道を開く法案は許さない反対集会  
(函館大門グリーンベルト)



- 教え子を再び戦場に送らないために私たちは立ちあがる
- 安倍政権の暴走を止めるために私たちは立ちあがる



▲ 集団的自衛権行使容認反対街宣  
(札幌市)



◀ 安保関連法案取り下げ街宣  
(北斗市)

私たちは、後世に悪影響を及ぼす原発の再稼働をさせないために、未来ある子どもたちを戦場に送らないために、安倍政権を政治の場から退陣させるまで、反対の声をあげていきたいと思います。

### あとかき

集团的自衛権行使容認をした時点で、いつでも戦争に加担できる戦争法となってしまう「安全法制」なのに、安倍首相は、国際平和に貢献できる「平和安全法制」と強弁し続け、辻褄のあわない返答を繰り返しています。国会周辺を10万人が取り巻くなど、多くの反対の声を無視し、衆議院本会議で強行採決する暴挙は断じて許すことはできません。

## 納涼ビアパーティー 開催

日時 2015年8月16日(日) 12:00~14:00  
 場所 人見町会館横広場  
 会費 1,000円

